

(表紙)

都市防災事業計画(第1回変更)

福島県南相馬市

令和5年12月
令和6年 4月

上段:変更前[当初](黒字)
下段:変更後[第1回変更](赤字)

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年01月10日

計画の名称	南相馬市における安全で災害に強いまちづくりの推進（防災・安全）													
計画の期間	令和06年度～令和06年度（1年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	南相馬市													
計画の目標	<p>本市では、令和4年3月16日発生の福島県沖地震により震度6強を観測するとともに津波注意報が発表されるなど、津波のリスクに対する意識が再び高まる中、生命を守ることを最優先とした対応が求められている。</p> <p>津波災害時において、迅速かつ適切な避難を行うためには、平時から地域住民へ「最大クラスの津波」を想定した危険地域を周知するとともに、津波に対する正しい知識の習得が重要と考える。このため、最新の科学的知見等を踏まえた津波浸水想定による津波ハザードマップに更新し、新たに示された「最大クラスの津波」に対応した危険区域を正確に住民に周知することで、津波の避難意識向上及び津波被害の軽減を図る。</p>													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		10	A	10	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	津波浸水想定区域に居住する住民に対しての最大クラスの津波を想定したハザードマップの配布率を100%にして、防災意識の向上を図る。	R6		R6
	津波浸水想定区域に居住する住民に対しての最大クラスの津波を想定したハザードマップの配布率	0%	%	100%
	配布目標世帯数 ÷ 津波ハザード該当地区世帯数			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	<input type="radio"/>	避難行動要支援者名簿の提供	<input type="radio"/>
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	-----------------------	---------------	-----------------------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R06	R07	R08	R09	R10			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	南相馬市	直接	南相馬市	-	-	都市防災総合推進事業(災害危険度判定調査)	津波ハザードマップの更新	南相馬市						10	-	
											小計						10		
											合計						10		